

## 最後のチャンス！

農学部 4年 前島汀

今回、4年生でこの語学研修に参加しました。一般的には、4年生は少ないと思います。1,2年生が多かった印象です。

旅行好き母の影響で私は、海外旅行が趣味になりました。来年からは社会人の一員として働かなくてはなりません。長期的といっても数週間ですが海外に行けるのはこれが最後のチャンス！と思い申し込みました。



荷物をなくしたり、英語が聞き取れなかったり、知らない人ばかりの環境に戸惑ったり、とトラブルがあったものの、プログラム中は、研修に参加する学生の補助をしてくれるモニターさんや、新しい友達と共にとっても楽しく過ごすことができました。

英語でのクラスが毎日あるので、リスニング能力は上達すると思います。ただ、数週間のプログラムなので、英会話能力が格段に上がったかと言われると、必ずしもそうとは言えません。



しかし、視野は間違いなく広がりました。時差が12時間近くある遠く離れた地で毎日暮らしている人々がいること、欧米の生活スタイル、英語、フランス語や他の多数の言語を話す人々、おおらかな国民性などとても刺激的でした。

カナダ人のモニターさんとの毎日の活動や、初めてのホームステイ体験、週末の観光やレーザークвестというとても楽しいゲームなど、毎日イベントが盛りだくさんです！

モントリオールで毎日ひしひしと身に染みて感じていたことは、「今までにもっと勉強をしていればよかった」「学力や英語力をのばしたい」ということです。私は、これまで勉強はあまり好きではなかったですし、テストや試験に向けたものに過ぎませんでした。

今回は、「本当に勉強がしたいな」と自発的な学習意欲が湧きました。帰国してからも、英会話のイベントに参加するなど、自ら進んで英語と触れあうことも増えました。

長期の留学とは異なるので、英語が完璧に話せるようになることはないかもしれませんが、これから参加することになる皆さんにも、ぜひこのプログラムを英語に対する関心を深めるきっかけにしてほしいと思います。



2013年9月